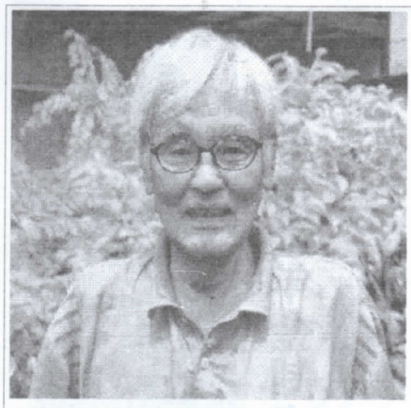
ー組合員さんを訪ねてー

学びは誇り

横瀬町　浅見昌次



ここ横瀬に生まれ、ずっとこの地に住んでいます。

高校を卒業して、秩父中央診療所に事務職として就職しました。すぐに、所の費用持ちで運転免許をとりました。とれるとすぐ、週に2回、群馬まで派遣医師を迎えに行きました。

8時半の診察に間に合うよう早朝に家を出て、一部未舗装の道もある寄居・本庄前橋へと、高速もない時代で一般道を走りました。

当時車には、暖房はあるものの冷房はありませんでした。夏には、三角窓から取り入れる風のみの走行で大変でした。

診療所に戻ると、窓口での事務をこなしました。時には、そのまま夜間診療に備えて当直もしました。

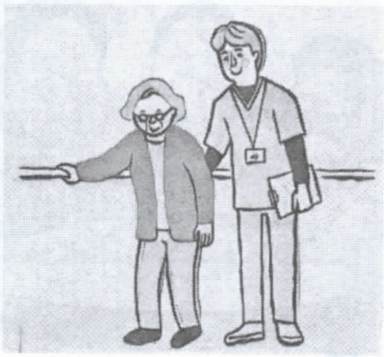
当直した朝は、早くから訪れる患者さんのために、冬はストーブ、夏は窓を開けて扇風機を用意しました。

当時、注射器はガラス製で使い回していたので、他の医療器具とともに煮沸消毒するのも仕事でした。

今の時代から見れば、長時間労働でしたが、周りもみな、それが普通でした。

所長の高橋先生も長時間労働をされていました。その先生は、学習を重視した取り組みを進めました。

全職員に向けての学習会で医療従事者としての気づき、心がけを学びました。窓口で仕事をしていても、待ち合い室の患者さんの状態変化に気づく心配りをしていました。解剖学も学び、いろいろな場面で、適切な手助けをすることが出来ました。



二千年に阿保町に移転。介護職としてリハビリ病棟の現場に入りました。佐久・本強矢・北池袋で研修しました。分厚い本を4、5冊渡されてリハビリを担当することになりました。先生の指示の下、手探りではありましたが、任せてくれたので、何とかしたいと頑張りました。歩けなかった人を歩けるようにできたのでした。

学びから大きな責任を自覚し、誇りを持ち続けて42年間勤め上げることができました。

祝　米寿・喜寿
おめでとうございます

米寿を迎えられた
丸岡節子さん（9月）
喜寿を迎えられた
渡辺よし江さん（9月）

長寿をお祝い致します。

長きにわたり、年金者組合を支えてこられましたことに敬意と感謝を申しあげます。

益々お元気ですごされますよう願っています。

囲碁・将棋・麻雀
交流会

◎　9月30日（火）
10時～
昼食は各自用意
◎　教育会館

初心者大歓迎！
腕に覚えのある方も
是非お出かけ下さい！

年金支給日宣伝

15日はお盆のため、22日に行いました。秩父市上野町・熊木町で計3カ所、5人の参加です。